

ぎっず★チャンネル

1ch



こんにちは！
早く、かじかのキャビ

これから
砂防のお話が
はじまるよ

みなさんは、「さぼう」という言葉を聞いたことがありますか？あまり聞きなれない言葉だけど、みなさんに見えないところでもっとも大事な仕事をしているものなんです。

そこで、もっと「さぼう」のことを知ってもらうために、みなさんを砂防の世界に招待します。

楽しんでいってね。





ぎっず★チャンネル

1ch

土砂災害がおりやすい群馬県 その3つのとくちょう

群馬県は土砂災害が多いところなんだよ。むかしは、たいへんな被害があったんだ。

どうして?

山が多くて火山もある

平成16年に噴火した浅間山

群馬県には高く急な山が多く、土地のおよそ3分の2は山でできています。

流れが急な川が多い

群馬県には利根川をふくめ400以上の川があります。

洪水でぐずれおちた三原大橋

地面がぐずれやすい

群馬県にはやわらかくてぐずれやすい地層が多いため、地すべりやがけぐずれがおこる危険性が高いといわれています。

突然おこるがけぐずれや被害が大きい地すべり

まえへもどる



つぎへすすむ

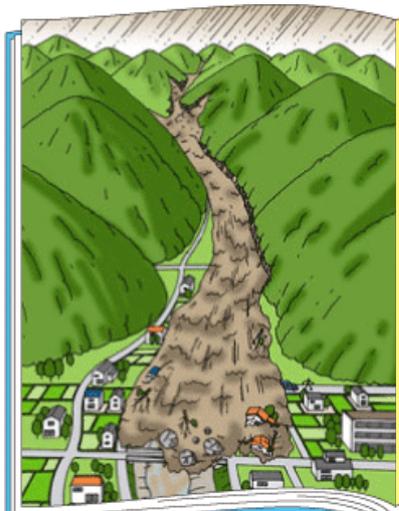




TOP トップにもどる

ぎっず★チャンネル

1ch



「土石流」ってなに？

台風や梅雨時の大雨によって川の中の大きな石や山の斜面からくずれた土や石などが、水といっしょになって、一気に流れ出てくる現象です。

土石流の速さはちょうど自動車と同じぐらいで時速40～50kmになることもあります。

土石流には象よりももっと大きい岩さえ押し流す力があります。



大きな岩も押し流す力

人々の大切な命や財産を奪うおそろしい土石流



平成18年8月15日 群馬県吾妻郡長野原町
平14年7月10日 群馬県利根郡水上町

まえへもどる



つぎへすすむ





TOP トップにもどる

ぎっず★チャンネル

1ch

どうしたら
土石流から町をまもれるの？

川の中に「砂防堰堤」をつくって、
上流から流れてくる土石流を受け止め、
下流にある町や、人々のくらしを
まもっています。

土石流がおこるまえ

土石流がとどまるまへ

砂防堰堤には、川のとちようや場所に合わせて、
いろいろな形があります

上野村所ノ沢第2堰堤 新地川上流第2堰堤

まえへもどる



つぎへすすむ





TOP トップにもどる

ぎっず★チャンネル

1ch

地すべりがおこる前



地面が動く？ 「地すべり」ってなに？

大雨の水がしみこんだり、地震などがきっかけとなって、くずれやすい地面が家や田畑をのせたまますべり出す現象です。

くずれた土砂が川をせき止めて洪水や土石流の原因になることもあります。

家も田畑もまるごとすべり落ちる地すべり



まえへもどる



つぎへすすむ





ぎっず★チャンネル

1ch

地すべりをふせぐ工事

井戸やトンネルをつくり、地すべりがおこるきっかけになる地中の水を川などに流してとりのぞきます。そのほかに、すべり落ちようとする動きやすい地面を止めるために太い杭を地中深くまで打ちこむ杭工や、動きやすい地面を地中のがんじょうな岩ぼんに太い鉄線で結びつけるアンカー工などの工事もおこないます。

<p>集水井工しゅうすいせいこう</p> <p>井戸をほって地下水を集め、排水トンネルなどにみちびきます。</p> 	<p>排水トンネル工</p> <p>トンネルをほって水を集めたり、集水井で集めた地下水を近くの川などに流します。</p> 
---	---

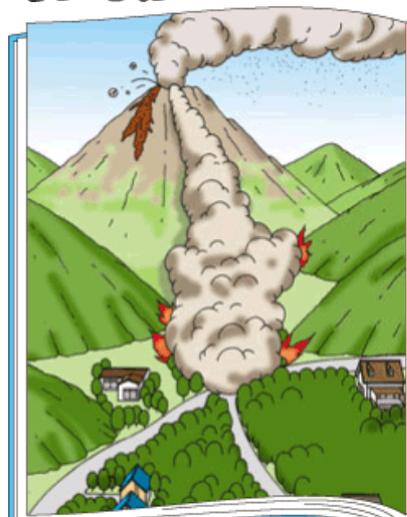
まえへもどる

つぎへすすむ





きっず★チャンネル



「火山災害」ってどんなもの？

火山活動で発生する火山灰、火砕流などによって、人の命や家などが危けんくなる災害です。

火山灰

火山の火口から吹き上げられる砂や灰です。風で運ばれ、車のスリップ事故や農作物に被害をおよぼしたり、雨とまざりあい土石流になることもあります。



火山灰が降り積もったキャベツ

火砕流

火口からふきだした何百度という熱い岩や火山灰などがガスとまじり合い、ものすごい速さで下に流されてくるおそろしい火山災害です。時速は100キロに達することもあり、車でも逃げるのはむずかしいとされています。



雲仙普賢岳の火砕流

溶岩流

火山が噴火した時に火口から流れ出てくる高温の溶岩で、飲み込まれた木や家などは燃えてしまいます。また、溶岩は冷えて固まると岩になるため、地形が変わったり、田畑や道路が使えなくなることもあります。



雲仙普賢岳の火砕流

まえへもどる



つぎへすすむ





ぎっず★チャンネル

1ch

火山防災マップ
には、火山が噴火したときのために、危険な場所からどこへ避難したらよいのかが、わかりやすく書いてあるんだよ。

わたしたちもいざという時のために、このマップをよく見ておかなくちやね。

火山災害をふせぐために
群馬県には今でも活動中の火山があります。とくに浅間山は平成16年9月に噴火したばかり。そこで国や県、市町村では、火山の噴火にそなえて、いろいろな対策をすすめています。

噴火した場合
火山が噴火した場合、どこにひなんしたらいいのか、何に気をつけたいのか、そんな情報をまとめた「火山防災マップ」を火山のまわりの市町村のみなさんにくばっています。みなさんも日ごろから家族といっしょにマップをよく見ておいてね。また、テレビ、ラジオなどからの情報にも気をつけよう。

火山のようすを見る
噴火にそなえ、監視カメラでいろいろな方向から火山のようすを見はっています。これらの情報は、市町村の役場のほか気象庁やテレビ局などにもおくられます。また、利根川水系砂防事務所のホームページでも噴火のようすをすくりに知ることができます。


浅間山


監視カメラ


防災対策室

まえへもどる



つぎへすすむ





ぎっず★チャンネル

1ch



土石流などの土砂災害をみせいで、国土、そして人々のくらしをまもることが、砂防のやくわりなのよ。

砂防はみんなが安心してらせるようにしてくれる仕事なんだね。

砂防のやくわり

- ・人々の生命や財産、くらしをまもる
土石流や地すべりなどの土砂災害のほか、火山災害をふせぐことで、大事な人々の命、家、田畑をまもります。
- ・国土や自然をまもる
土砂災害をふせぐことで、山、川、森林などをふくめた地形、自然や動植物をまもっています。



砂防堰堤がないと…

土石流に荒らされた家や畑・道路



砂防堰堤があれば…

砂防堰堤にまもられた家や森

まえへもどる

